

## 「令和6年度 第1回境港市みんなでまちづくり推進会議」会議録

【日時】令和6年3月28日（木）18:00～20:00

【場所】境港市保健相談センター 講堂

【出席者】松本 幸永（会長）、三原 真由美、丸山 誉覚、安原 真弓、  
遠藤 緑、松田 真二、河岡 雅、池淵 匠、吉田 明広、  
足立 勲、舛岡 彩子、宮本 剛志（12名・敬称略）

【欠席者】なし

【傍聴者】なし

【事務局】小川 博史（総合政策課長）  
立花 順平（総合政策課長補佐兼政策企画係長）  
安達 麻優子（総合政策課政策企画係主事）

- 【日程】
- 1 開 会
  - 2 委嘱状交付
  - 3 各委員自己紹介及びアドバイザー紹介
  - 4 会長の選出
  - 5 境港市市民活動推進補助金審査
  - 6 今期の取組テーマについて
  - 7 閉 会

### 1 開会

〔総合政策課長〕

ただいまより「第1回みんなでまちづくり推進会議」を開催いたします。  
私は、総務部 総合政策課長の小川と申します。よろしくお願いいたします。

〔事務局〕

事務局の政策企画係長の立花、担当の安達と申します。よろしくお願いいたします。  
この「みんなでまちづくり推進会議の委員」は今回で第9期となり、本日は、第1回目の会議です。  
最初に、総合政策課長が、ご挨拶申し上げます。

<総合政策課長あいさつ>

### 2 委嘱状交付

〔事務局〕

続きまして委嘱状の交付となります。

本来であれば、委員の皆様へ直接お渡しすべきところですが、この後、補助金審査や協議もあることから、あらかじめ席上に配布させていただき、交付に代えさせていただいておりますこと、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

### 3 各委員自己紹介及びアドバイザー紹介

[事務局]

それでは、第1回目ですので、委員の皆様から一言ずつご挨拶をいただきたいと思えます。【資料1】に委員名簿もごございますので、あわせてご覧いただきますようお願いいたします。

<委員自己紹介>

[事務局]

また、本推進会議のアドバイザーには、引き続き、島根大学法文学部の毎熊浩一（まいぐま こういち）教授をお願いしております。取り組みテーマに沿った会議等を行う際には、お越しいただき、アドバイスをいただきます。略歴等につきまして、委員名簿に続けて記載しておりますので、本日のご紹介に替えさせていただきます。

### 4 会長の選出

[事務局]

続いて、会長、副会長の選出です。【資料1】委員名簿の裏面に、条例及び規則から一部抜粋したものを付けておりますので、そちらをご覧ください。規則第11条によって、会長及び副会長は委員の互選により定めることになっております。委員の皆様からご提案はありませんでしょうか。

<委員からの提案なし>

ないようでしたら、事務局の方から、会長について提案させていただいてもよろしいでしょうか。

<委員異議の有無確認> 異議なし

では、松本委員に会長をお願いしたいと思いますが、いかかでしょうか。

<委員異議の有無確認> 異議なし

皆様のご承認をいただきましたので、会長は松本委員をお願いいたします。副会長につきましては、後日、改めて決定いたします。

それでは、会長の松本委員には会長席に移動していただき、一言、ご挨拶を頂戴できますでしょうか。

<会長あいさつ>

[事務局]

ありがとうございました。

それでは、以降の議事進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。

## 5 境港市市民活動推進補助金審査

[会長]

それでは、さっそく市民活動推進補助金の審査に移りたいと思います。事務局より説明をお願いします。

[事務局]

はじめに、この境港市市民活動推進補助金について簡単に説明させていただきます。この補助金は、市民活動団体などが実施する市民活動を促進するための事業に対して交付するものです。毎年4回程度募集をし、応募があった際に審査を行っています。この度の審査は、令和6年度から実施する事業を対象に募集をしたもので、3月1日から3月15日まで募集し、一般事業に2件の応募がありました。

審査にあたっては、予め皆さまに申請書を見ていただいて、目的や社会貢献性はどうか、自主性・主体性はあるか、住民参加度はどうか、補助金の有効活用がなされるか、継続性・発展性はあるかというような合計30点満点で審査をしていただいて、点数をつけていただいたところです。

事前にご提出いただいた審査表の点数を集計してまとめたものと質問に対する申請団体からの回答を机上に配布しております。本来は、申請団体に直接来ていただいてプレゼンをしていただきますが、毎年同じような内容の事業をする場合は、時間の効率化を図るため、継続事業としてプレゼンは省略し、書類審査のみで運営を行っています。今回は、いずれの団体も令和5年度からの継続事業となりますので、プレゼン審査はなく、書類審査のみとなります。これから事前に委員の皆様からいただいた質問に対する申請団体からの回答をもとに審査をしていくこととなりますが、途中で得点修正があれば修正をしていただき、最終的な採択・不採択を決定するという形となります。なお、各事業とも30点満点で、6割の18点が採択の基準点となっております。

今回、委員の皆さまには短い期間の中で書類審査をしていただき、ありがとうございました。また、新任の委員の皆さまにはなかなか勝手も分からなかったところもあったかと思いますが、ご協力いただきありがとうございました。

それでは、早速、審査に入りたいと思います。委員の皆様から事前にいただいた質問をそれぞれの団体にお送りし、別紙のとおりご回答いただきました。質問については、重複する意見や関連がある意見は1つにまとめておりますので、ご了承ください。

まずは、「境港ベニガニ有志の会」について、質問と回答を読み上げますので、別紙をご覧ください。

<説明>

事前の質問に対する回答は以上です。申請団体からの回答を踏まえて、何か追加のご意見などがあれば発言をお願いします。

～審議～（内容は非公開）

続いて、「境港おさかなロード大漁祭実行委員会」の審査に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

[事務局]

それでは、「境港おさかなロード大漁祭実行委員会」について、先ほどと同様に質問と回答を読み上げますので、別紙をご覧ください。

<説明>

事前の質問に対する回答は以上です。申請団体からの回答を踏まえて、何か追加のご意見などがあれば発言をお願いします。

～審議～（内容は非公開）

[会長]

それでは以上で、市民活動推進補助金の審査を終了します。

<審査会終了>

[会長]

それでは、5分間の休憩をとりますので、再開は、19時10分とします。よろしくお願ひします。

事務局は申請書の回収をお願いします。

## 6 今期の取組テーマについて

[会長]

それでは、再開します。「今期の取組テーマについての協議」について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

まずは、今年度のスケジュール（案）について、ご説明します。

今日はあまり時間もないので、説明を中心とし、質疑があれば最後にお聞きしたいと思います。

それでは、まず【資料2】をご覧ください。このように市民活動推進補助金の審査と取組テーマの協議を並行して実施していくこととなります。その上で、まずは、第9期の推

進会議で取り扱うテーマについて、決めていく必要があります。これまで取り扱ったテーマとしましては、第6期（平成30年～令和元年）では「U・Iターンしたくなるまちづくり」というテーマで協議を進め、高校生・大学生とのワークショップや模擬審査会、また、今期の委員で参加いただいた方もいらっしゃいますが、移住者とのワークショップを実施し、提言・実践報告書という形で市長に提出しました。

第7期（令和2年～令和3年）では「住み続けたいくなるまちづくり」というテーマで協議を進め、コロナ禍で会議の開催も最小限になる中、報告書という形で、市長に提出しました。

第8期（令和4年～令和5年）では「自分の好きなこと得意なことをまちづくりに生かす」というテーマで協議を進め、市民アンケートや市民ワークショップを実施しました。現在、実績報告書の作成を進めておりますが、完成し次第、市長に提出いたします。

さて、第9期のテーマですが、【資料3】をご覧ください。参考までに、事務局から一例をあげてみましたが、必ずしもこの中から決めていただくものでもありませんので、ご理解ください。

また、これは、テーマが決まってからになるのですが、協議をどのように進めていくか。そして、最終的にどのようにまとめあげるのか、といったことも検討していきます。

今後、毎熊アドバイザーとも相談の上、テーマを決めていきたいと考えています。

説明は以上になります。

[会長]

では、以上の説明について、何か質問がある方はいらっしゃいますか。

<質問なし>

また何かありましたら、事前に事務局に提案なり、相談なりしていただいてもよいと思いますので、よろしくお願ひします。

それでは、今期取組テーマについての協議はこれまでとし、次第8「その他」に移ります。事務局から何かありますか。

[事務局]

次回の開催は5月の初旬となります。また調整の上、追ってご連絡させていただきます。よろしくお願ひします。事務局からは以上です。

## 7 閉会

[会長]

それでは、以上をもちまして、第1回のみんなでまちづくり推進会議を終了します。委員の皆様、長時間にわたってご協議いただき、ありがとうございました。

<終了>